

居宅支援事業所・地域包括支援センター



ノロウイルスとは？

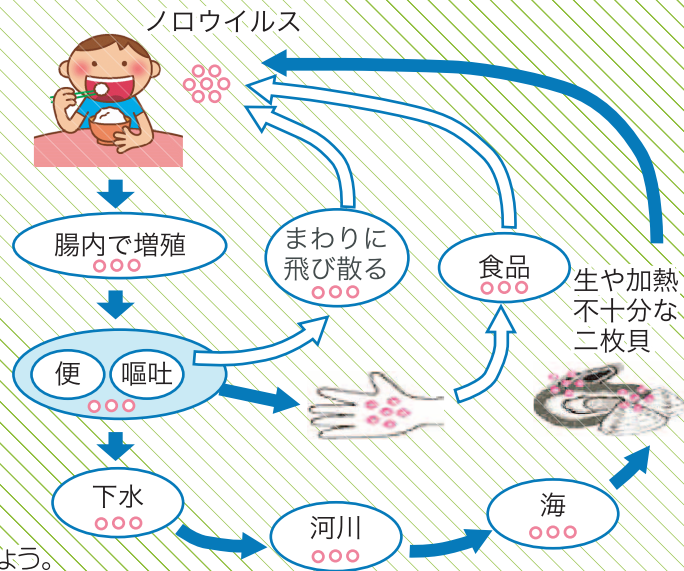


* 感染経路 *

- ・ノロウイルスは患者の腸内で増殖し、便に排出されます。そして、下水を通じて河川、海へと流れ、カキなどの二枚貝の内臓に蓄積されます。
- ・ノロウイルスで汚染された二枚貝を生や不十分な加熱調理で食べることによって食中毒を引き起こします。手や調理器具、患者の排便や嘔吐からの二次感染もあります。

* 症状は？ *

- ・感染してから24～48時間(1日～2日)程度で発症します。主な症状は、『吐気』『嘔吐』『下痢』『腹痛』で、発熱がある場合もあります。
- ・脱水症状を起こす場合があるので、水分補給を十分に行いましょう。下痢止め薬は病気の回復を遅らせることがあるので、使用しない方が望ましいでしょう。



2次感染に注意 !!

家族や共同生活など、人同士の接触する機会が多いところで、人から人に直接感染する場合があります。

★★★ まずは病院へ行き、医師の診断を受けましょう。 ★★★



* 予防方法 *

- ・ノロウイルスは熱に弱いと言われています。カキなどの二枚貝の生食は避け、十分に加熱をして食べましょう。
- ・トイレ後や調理前、食事前などには、手をしっかり洗いましょう。
- ・調理器具も良く洗いましょう。熱湯消毒も効果的です。
- ・感染者の排便や嘔吐物を片付ける時は、ビニール手袋などを使用し、直接手に触れないようにしましょう。
- ・使用したタオルや雑巾などは塩素系の漂白剤で消毒しましょう。

その他

本年も職員一同頑張ってまいりますので、温かいご支援とご協力をお願いいたします。

次号は4月上旬発行予定です。お楽しみにして下さい。

ホームページも是非ご覧下さい。

<http://www.misono-fukushikai.or.jp>

たんぽぽ通信

平成20年1月発行 第2号

社会福祉法人みその福祉会・ケアタウン成増



新春のご挨拶



社会福祉法人みその福祉会 理事長 坂本 寛

皆様明けましておめでとうございます。穏やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また本年が皆様にとってよい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

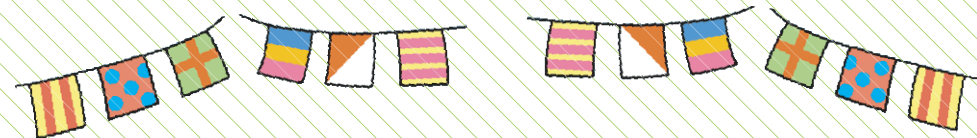
さて昨年を振り返りますと、私ども介護業界にとって社会的ルールの遵守(コンプライアンス)が問われる年でありました。訪問介護大手「コムスン」及び文京区立特別養護老人ホーム「くすのきの郷」の虚偽申請及び介護報酬の不正請求の件では、2000年にスタートした介護保険制度の根幹を揺るがすものとなりました。

当法人では、社会、地域から信頼を受ける社会福祉法人となるために、地域との共生に向けて地域貢献を行っていくことや、法令遵守はもとより社会的ルールの遵守を重視していくこと、組織や事業の透明性を高めることをうたっています。

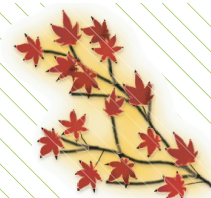
こうした中、当法人の使命は、地域の皆様のニーズを的確とらえ、できるだけそれに応えることにあります。

ご関係の皆様には、これからもご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

***** 特別養護老人ホーム・ショートステイ



平成19年11月25日、2F 食堂を運動場に見立てスポーツ大会を行いました。
皆様「バン食い競争」・「玉入れ」など一生懸命に参加されていました。
閉会式では表彰も行い、活動的な秋の1日となりました。



平成19年12月1日、2F テラスにて紅葉狩りをしながら、大きな鍋できりたんぽ鍋を作り、入居者・ショートステイご利用者の皆様と一緒に食べました。
お天気にも恵まれ絶好の『鍋日和』となりました。
下準備からお手伝いいただき、愛情いっぱいのおいしい鍋でした。来年は何鍋になるのでしょうか・・・？
今から楽しみです。

ケアタウン恒例 秋鍋祭り



***** デイサービスセンター



当センターでは、機能訓練と歌の時間を毎日設けております。
日常生活では運動する機会が少なくなりがちな皆様に下半身強化の運動やリズム体操、脳活性化運動などを皆様のお身体に合わせ、無理のない範囲で行っていただいております。

活動について

昨年11月に光ヶ丘公園へ紅葉見学に行きました。貯水池周辺のイチヨウ並木は例年より紅葉がまばらでしたが、暖かな木洩れ日のなか季節を感じることができました。今年は葉の散りが早く、実施日数が短かったため参加できなかった方もいらして残念でした。桜の季節には是非参加いただきたいと思います。



12月にはグループに別れてクッキー作りをしました。
初めて行う男性や久しぶりにお菓子作りをする方もいらして、生地が硬くなったり焦げてしまったりと悪戦苦闘しながらも皆で協力しながら、美味しいクッキーを作ることができました。
(次回の料理活動は2月を予定しております。)



月に2度（第2週の火・木）、講師を招いて陶芸教室を開催しております。
体験参加も受け付けておりますので、是非お申し込みください。

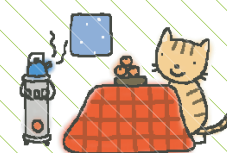


ヘルパー ステーション

冬は脳卒中や肺炎などを起こしやすい季節です。主な原因は風邪と血圧の管理がうまくいかないこと…。
今回は、寒さを元気に乗り切るポイントを紹介したいと思います。

《乾燥に注意》

乾燥すると、皮膚のかさつきにより痒みが出たり、風邪やインフルエンザのウィルスが繁殖しやすくなります。
加湿器などを利用し、部屋の湿度を50～60%に保ちましょう。また、冬場でも体は汗をかいています。水分補給を怠ると、血液がドロドロ状態になることも…。こまめな水分補給も大切です。

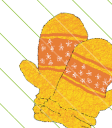


《上手な暖房》

ストーブやエアコンなどで、室内全体を温めるようにしましょう。カーテンやジュータンを敷くなどして熱を逃がさないような工夫も。室温は昼間は20～30度くらいが適温です。もちろん換気も忘れずに！

《寒さに注意》

暖かい部屋から急に寒い場所に出ると、血圧が高くなったり風邪を引きやすくなったりするので注意が必要です。血圧が高い方や心臓病のある方はボータブルトイレを室内に置いたり、冷え込む夜間だけは尿器にするなどの工夫を。



***** 以上の点に気をつけて、体調を崩さないよう気をつけましょう！！